



八幡小だより

北九州市立八幡小学校
校長 田頭 麗宏



ご支援・ご協力に感謝いたします

どうぞよいお年をお迎えください

我慢のお願いと注意喚起に終始した令和2（2020）年も、残すところ1週間になりました。保護者の皆様方の温かいご支援により、苦しい中でも何とか教育活動の推進が図れたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

夏休み同様、今年は「あゆみ」を手にしな冬休みです。成長の足跡を形に表せないのは残念ですが、昨日と本日行われている個人懇談会等での話題をもとに、12月までのがんばりをともに喜んでいただき、新年に向けて励みとなるお話をお願いいたします。

学校でも、冬休みを前に話をします。当然、新型コロナウイルス感染症に関する話が中心ですが、後期の「さしすせそ」に掲げた『尊敬・感謝』についてもふれ、しっかり考えてもらいたいと願っています。

例年よりも少し短い冬休みですが、例年の何倍も健康と安全に留意していただき、1月5日（火）に元気な顔の子どもたちと再会できることを楽しみにしています。



尊敬・感謝の気持ちをかくむには…



（福岡県教育庁作成 家庭教育リーフレットから）
子どもは、尊敬や感謝の心をもつことによって、人の教えを素直に受け入れ、自分を律し、規範意識を高めることができます。これらは、親など自分を育ててくれる人、物事を教えてくれる年長者や地域の方、先生などを敬うことを、日頃から親自身が態度で示し、教え、育てていくことによって初めて身に付くものです。

家庭ではかくむためのポイント

- 1 親自身が人を尊敬し、人に感謝する人になりましょう
- 2 人をほめたり、感謝したりする言葉を積極的に言うようにしましょう
- 3 子どもの前では、先生などの大人を批判するような言葉は慎みましょう
- 4 大人に対する不適切な言動はきちんとたしなめましょう
- 5 物を与え過ぎたり、世話をし過ぎたりしないようにしましょう

スマホ等を正しく使って SNSトラブルを防ぎましょう

夏休み前に発行した「八幡小だより」に、スマホ漬けの毎日を送らないように、という記事を書きました。スマホ等に関しては、便利だったり楽しかったりする反面、SNSに関連したトラブルなども全国的に増加、低年齢化しています。例えば、いじめにつながる誹謗中傷の書き込みや仲間外し、画像や動画など個人情報（児童ポルノ等も）の流出、そして、犯罪に巻き込まれる事件などです。以前は、有害情報に接続した結果発生するものが多数でしたが、最近は、誰もが気軽に行う「通信ゲーム」等での出会い・書き込み等が、犯罪の契機になることもあります。スマホ「等」と書いているのは、パソコンはもちろんのことゲーム機でもネット接続ができるからです。つまり、多くの小学生にも関係がある、危険性があるということになります。



スマホ等を持たせるにあたっては、ご家庭の事情や考えに応じて判断されたことと思います。ですから、上記のような危惧される問題やSNSトラブル防止も、基本的にご家庭で解決を図っていただくこととなります。まずは、そうしたことにならないよう、適切なフィルタリング設定をしたり、しっかり家庭内のルールを決めたりすることを強くお勧めします。

もちろん、学校でも、子どもの発達段階による判断力、トラブル発生時の被害の大きさ・解決の難しさ等から、SNSトラブル防止等に向けた指導を行っています。教員による指導に加え、本年度も外部講師を招聘した「ネット安全教室」を開催しました。毎年のことですが、子どもたちは真剣に学習に取り組んでいました。

「スマホも包丁も便利な道具だが、使い方を間違えるとどちらも『凶器』になる」という話を聞いたことがあります。時間の余裕ができる冬休みを迎えるにあたって、あらためてご注意をお願いいたします。